

ケース2 ・市街地部以外の浸水実績がある箇所、貯留量が見込め、遊水地の設置が可能であると考えられる箇所を選定。

遊水地候補地の絞り込み

以下の点に着目して、遊水地候補地の絞り込みを行った。

市街地部等の保全対象のできるだけ上流にあり、洪水調節対象区間を長くとれること。

比較的大きな水深がとれる箇所であること。

比較的広い面積が取れる箇所であること。

ケース2では4箇所、約460haの遊水地を選定。

ケース3 ・サンルダムと同等の洪水調節機能を有する遊水地を名寄川沿川で選定。

ケース3では10箇所、約970haの遊水地を選定。